

利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第22週（2025年5月26日～2025年6月1日）

◆利根沼田地域で百日咳の報告が6件ありました。

現在、全国的に百日咳が流行しており、利根沼田地域でも多くの患者が報告されています。百日咳は百日咳菌による感染症で、患者の咳やくしゃみなどのしぶきによって感染します。感染すると風邪症状が見られ、徐々に咳が強くなっていきます。成人では、比較的軽い症状で経過することが多いですが、乳児が感染すると重症化し死に至ることがあります。予防方法として、予防接種やマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒などが有効です。また、流行時に予防接種が完了していない乳幼児を連れて外出する際には人混みを避けるように注意しましょう。

◆利根沼田地域でつつが虫病の報告がありました。

つつが虫病は、病原体（リケッチア）を持っているツツガムシ（ダニの一種）に刺されることで起きる感染症で、主に春～初夏、秋～初冬にかけて患者が発生します。利根沼田地域でも毎年数人の届出があります。山林や河川敷などの草地に入るときは、肌の露出が少ない服装を心がけましょう。

◆北毛地域で感染性胃腸炎の報告が継続しています。

病原体に汚染された手、食品、水を通して口から感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗い、肉や魚介類は十分に火を通しましょう。また、嘔吐物やふん便を適切に処理することが大切です。施設等では集団発生が起こる可能性があります。感染対策について再度の確認をお願いします。

◆群馬県で伝染性紅斑の警報が発令されています。

伝染性紅斑とは両頬に赤い発しん（紅斑）が出ることから「リンゴ病」とも呼ばれるヒトパルボウイルスB19による感染症です。妊娠中に感染した場合、まれに胎児の異常や流産が生じることがあります。妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ患者との接触を避けるよう注意が必要です。原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、石けんと流水で手を洗い、咳エチケットを心がけましょう。

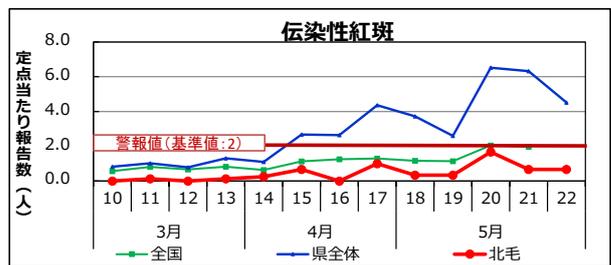
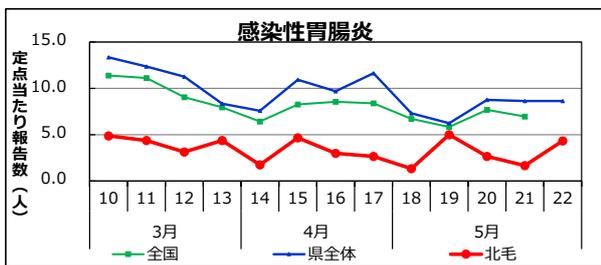
★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

【全数把握対象疾患】

類型	疾患名	年齢群	性別
四類	つつが虫病	70歳以上	男
五類	百日咳	10歳未満	男
五類	百日咳	10歳代	男
五類	百日咳	10歳未満	女
五類	百日咳	10歳代	男
五類	百日咳	40歳代	男
五類	百日咳	40歳代	女



【定点把握対象疾患】



【急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	4	0.09	22	0.49	-	-	15	0.60	54	2.16	216	8.64
北毛	-	-	3	0.50	-	-	1	0.33	-	-	13	4.33

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	6	0.24	6	0.24	113	4.52	7	0.28	1	0.04	1	0.04
北毛	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性呼吸器感染症	
	報告数	定当
県全体	3,770	83.78
北毛	248	41.33

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	16	1.14
北毛	-	-	-	-

◆凡例 定当 : 定点当たり報告数 (人) : 警報レベル
 - : 報告なし : 注意報レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所 保健課保健係
 TEL：0278-23-2185